

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【北九州市】

学校名【北九州市立大積小学校】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	第5学年（21名）、第6学年（19名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間）
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすを使って生活する苦労や工夫を知り、体験を通して考え、障害のある方たちと共生する社会について考える。 ・リオパラリンピック日本代表(女子ダブルス 4 位)二條実穂選手の体験談を聞いたり、競技用車いすの使用体験をしたりして、誰もが気持ちよく生きるために必要なことについて自分の考えをもち、実践していこうとする心情を養う。
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に車いすを使って生活する苦労や工夫、パラリンピックについて調べ学習を行った。(5年生は昨年、「あすチャレ！ジュニアアカデミー」を受講した。6年生は昨年、オリンピックの講演を受けた。) ・当日は、リオデジャネイロパラリンピック車いすテニス日本代表 二條実穂選手の講演と交流、車いす体験等を行った。 ① 二條実穂選手の講演 <div data-bbox="496 1435 1289 2027" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・講演から二條選手の生い立ちを知り、選手の行動力や信念、そして、人とのつながりや助け合いを学ぶ。

② 二條選手との交流

- ・日常用車いすと競技用車いすの説明と注意事項説明



③ 競技用車いす体験学習



- ・グループに分かれて競技用車いすの操作体験
- ・カラーコーンを設置してコーンでターンして戻る。

④ 車いすテニス体験



- ・ラケットを持って実際に飛んでくるボールを打ち、車いすテニスの特徴や特殊な技術を学ぶ。

⑤二條選手によるデモンストレーション



⑥二條選手への質問タイム

- ・生活の仕方や遠征の苦労を学ぶ。
- ・困難に立ち向かう時の気持ちを知る。

<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで体が不自由な人や困っている人を助けようという態度が育った。また、パラリンピックに対してさらに知識が深まり、東京パラリンピックに対する関心や応援しようという意欲が高まった。 ・車いすを使って生活する苦労や工夫を知り、体験を通して障害のある方たちと共生する社会について考えることができた。
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの児童に車いすテニスを経験させるため、グループ分けや職員の役割分担を工夫した。 ・スポーツ経験のある教師や児童もデモンストレーションに参加した。 ・昨年度に続いて、この事業を行うことが今年度の実践をさらに充実させることにつながった。(5年生は昨年度の「あすチャレ!」、6年生は昨年度のオリンピック講演・交流会)
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・費用面で1校での実施は不可能であった点。昨年度の実施校に連絡をとり、取りまとめの学校に実施方法の教示を受けたり、ともに実施してくれる学校への呼びかけをしたりして実施に至った。講師に関する実施校同士の情報の共有・連携が課題である。 ・共生社会に向けては、共生社会への意識の定着が必要なことから、継続的な取り組みや他教科との連携を意識して事業を行う必要がある。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・共生社会の基本的な考え方を身に付けることにとっても役に立つと考えられるので、「あすチャレ!」や出前授業等を継続して実施していきたいと考えている。また、道徳科や総合的な学習の時間の中でスポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学びを深めていきたい。